

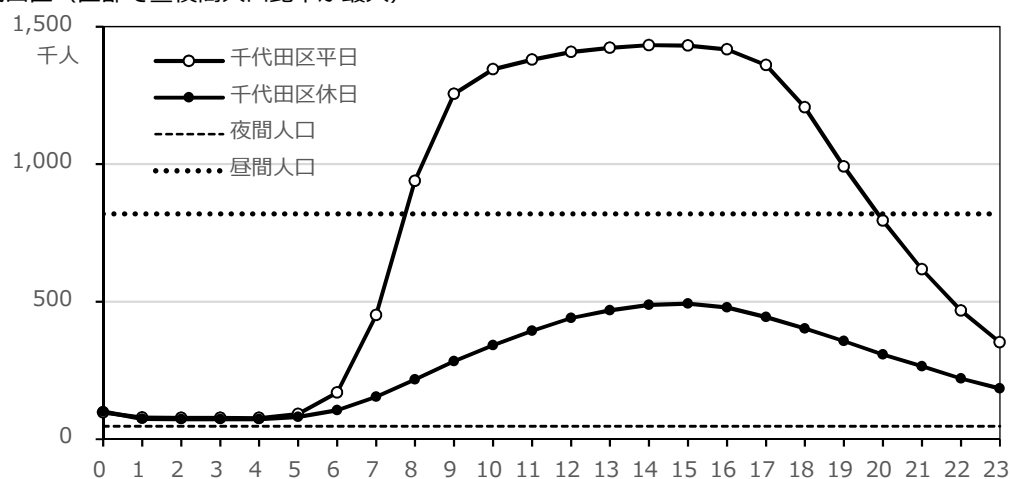
アグープ流動人口の市区町村別集計値に関する分析（追加分）

平成31年 2月 5日
統計センター 飯島信也

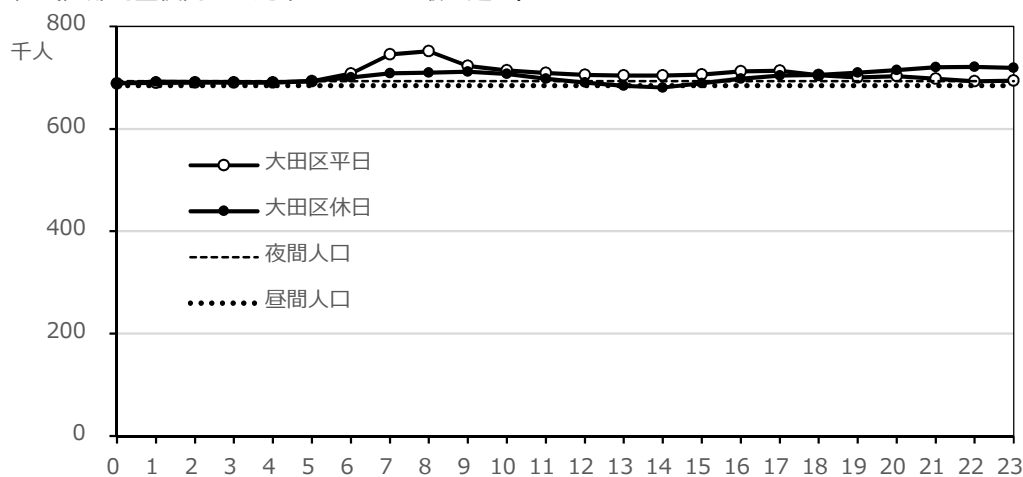
◎ 2010年国勢調査の夜間人口、昼間人口との比較

4. 時間帯別流動人口と国勢調査人口との比較

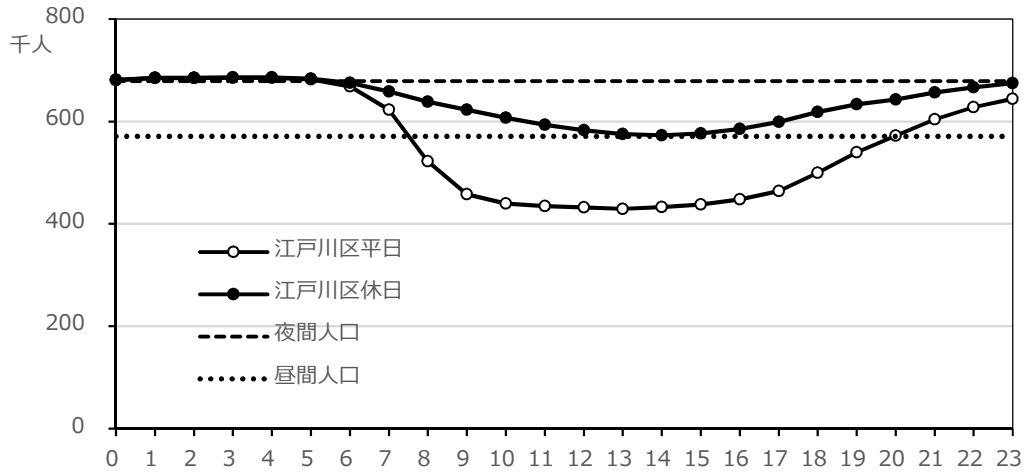
① 千代田区（区部で昼夜間人口比率が最大）



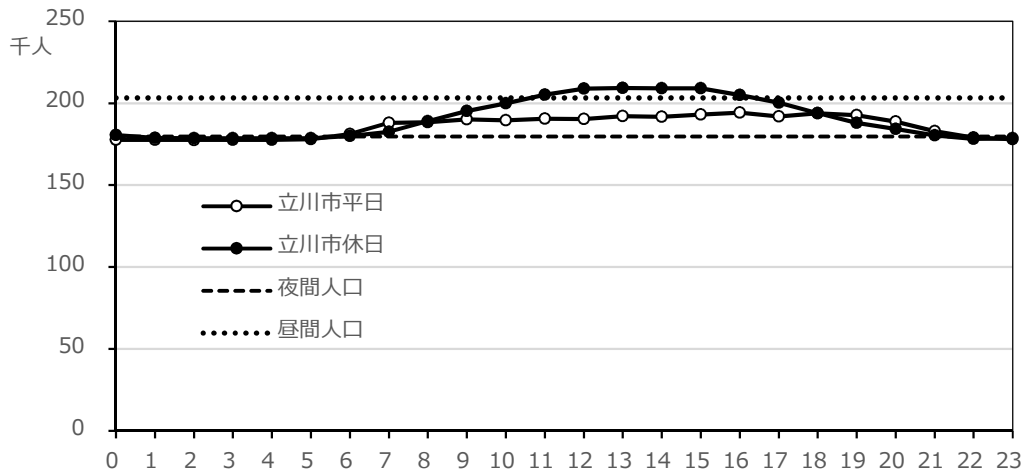
② 大田区（区部で昼夜間人口比率が100%に最も近い）



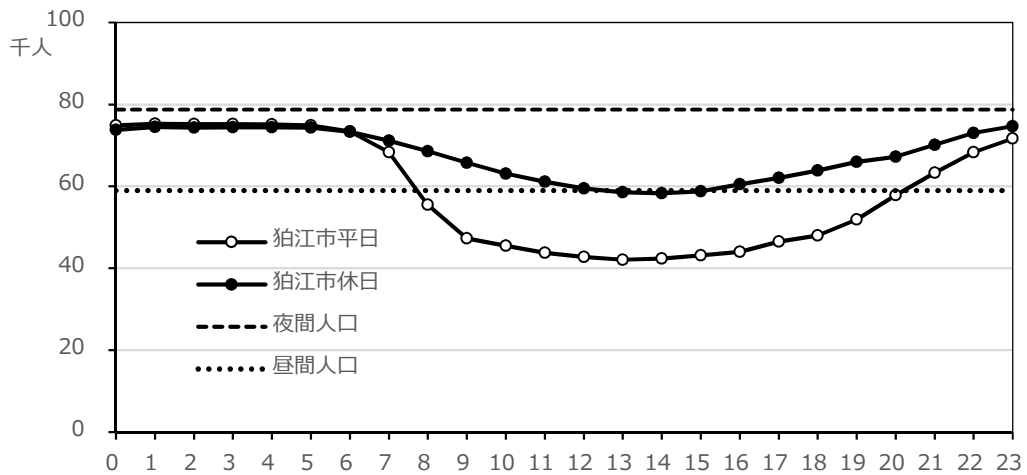
③ 江戸川区（区部で昼夜間人口比率が最小）



④ 立川市（市部で昼夜間人口比率が最大）

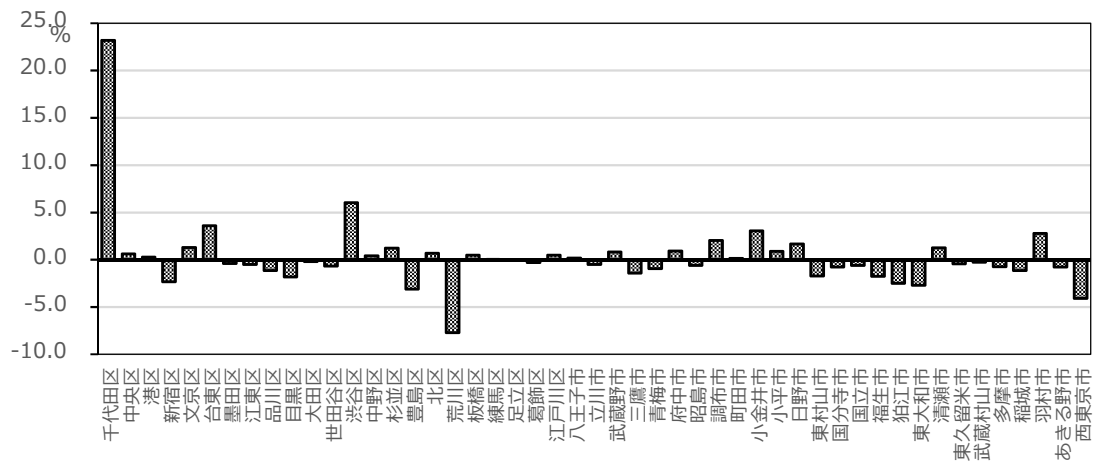


⑤ 狛江市（市部で昼夜間人口比率が最小）

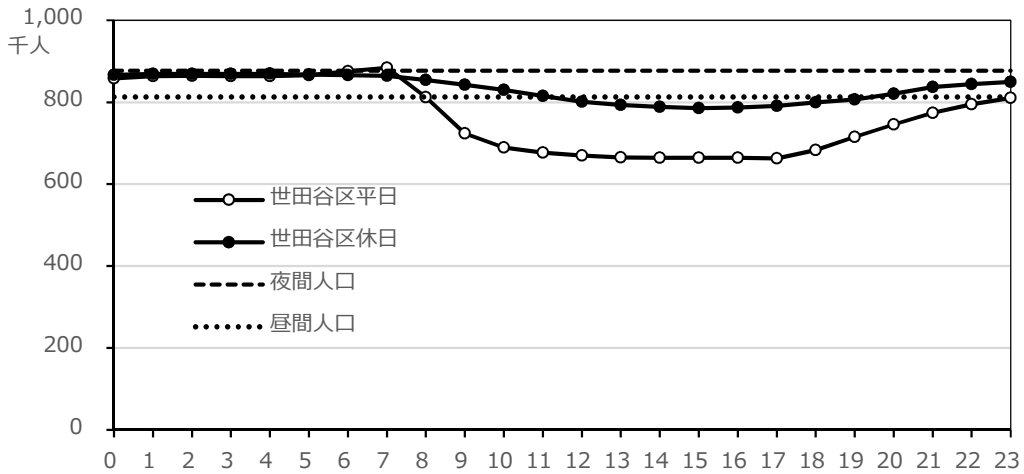


6. 深夜の時間帯の流動人口と国勢調査人口との比較

国勢調査人口に対する全平均の夜間流動人口の差率のグラフ



世田谷区の時間帯別のグラフ



東京都の全市区町村の合計値のグラフ

